

# 赤十字おしよ書

NO. **05**

Okayama Chapter



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

皇室と赤十字

## 令和元年 全国赤十字大会



「平成30年7月豪雨災害」の活動について報告する岡山赤十字病院の齋藤博則医師



# 新名誉総裁とともに 令和初の「全国赤十字大会」が開催されました



## 前 名誉総裁 美智子さまの軌跡

日本赤十字社名誉総裁として、30年の月日を過ごされた美智子さま。皇太子妃となられ、名誉副総裁にご就任された昭和34年から、式典や行事をはじめ、さまざまな場で赤十字活動に参加されてきました。苦しみを抱える人々に温かなお心遣いと深い慈しみを

示され、赤十字の活動を支えてくださってきました。忙しいご公務の合間を縫ってボランティア活動である「裁縫奉仕」に参加されたり、福祉活動や関係施設のご視察など、熱心にご支援くださいました。



昭和35年  
名誉副総裁として初めてご臨席された東京都支部社員大会



昭和41年  
赤十字飛行隊の災害救護活動をお聞きになる



平成元年  
名誉総裁就任後初の「平成元年全国赤十字大会」にて

さる5月22日、明治神宮会館（東京都渋谷区）において、「令和元年全国赤十字大会」が開催されました。

平成の30年間、名誉総裁を務められた上皇后陛下から引き継がれ、5月1日付で新名誉総裁となられた皇后陛下とともに、名誉副総裁である秋篠宮皇嗣妃殿下、常陸宮妃殿下、寛仁親王信子妃殿下、高円宮妃殿下がご臨席。

全国から集まった会員やボランティアの代表約1,900人が出席するなか、赤十字運動に著しい功績のあった個人や団体が表彰されました。



昨年の「平成30年全国赤十字大会」の壇上で、当時の名誉総裁であられた上皇后陛下がご退場の際、皇后陛下の腕にそっと手を添え、会場にいた人々に笑顔を向けられました。

あれから1年、はつらつとしたお姿で新名誉総裁として登壇された皇后陛下は会場から湧き起こる盛大な拍手で迎えられました。

日本赤十字社と皇室のゆかりは深く、昭和22年(1947年)の香淳皇后のご就任以降、歴代皇后陛下に名誉総裁をお務めいただいています。



### ご存知ですか？ 100年以上の歴史を持つ「昭憲皇太后基金」

#### 戦時救護が活動の中心だった時代に 平時の人道支援活動の道を開く

「昭憲皇太后基金」は、明治45年(1912年)にワシントンで「第9回赤十字国際会議」が開催された際、明治天皇の皇后(後の昭憲皇太后)が国際赤十字の平時事業を奨励するために寄贈された10万円(現在の3億5,000万円相当)を基に創設されました。

赤十字が戦時救護の活動を中心とし

ていた時代に、災害救護や開発協力といった「平時の人道支援」を目的とした国際基金を創設することは画期的なことでした。

残念なことに、現在日本でこの「昭憲皇太后基金」の存在はほとんど知られていません。基金は毎年、昭憲皇太后のご命日である4月11日に配分されています。

これまでの配分額は大正10年の第1回から今回(第98回)までで、累計約15億8,400万円、配分先は170の国と地域にのびります。



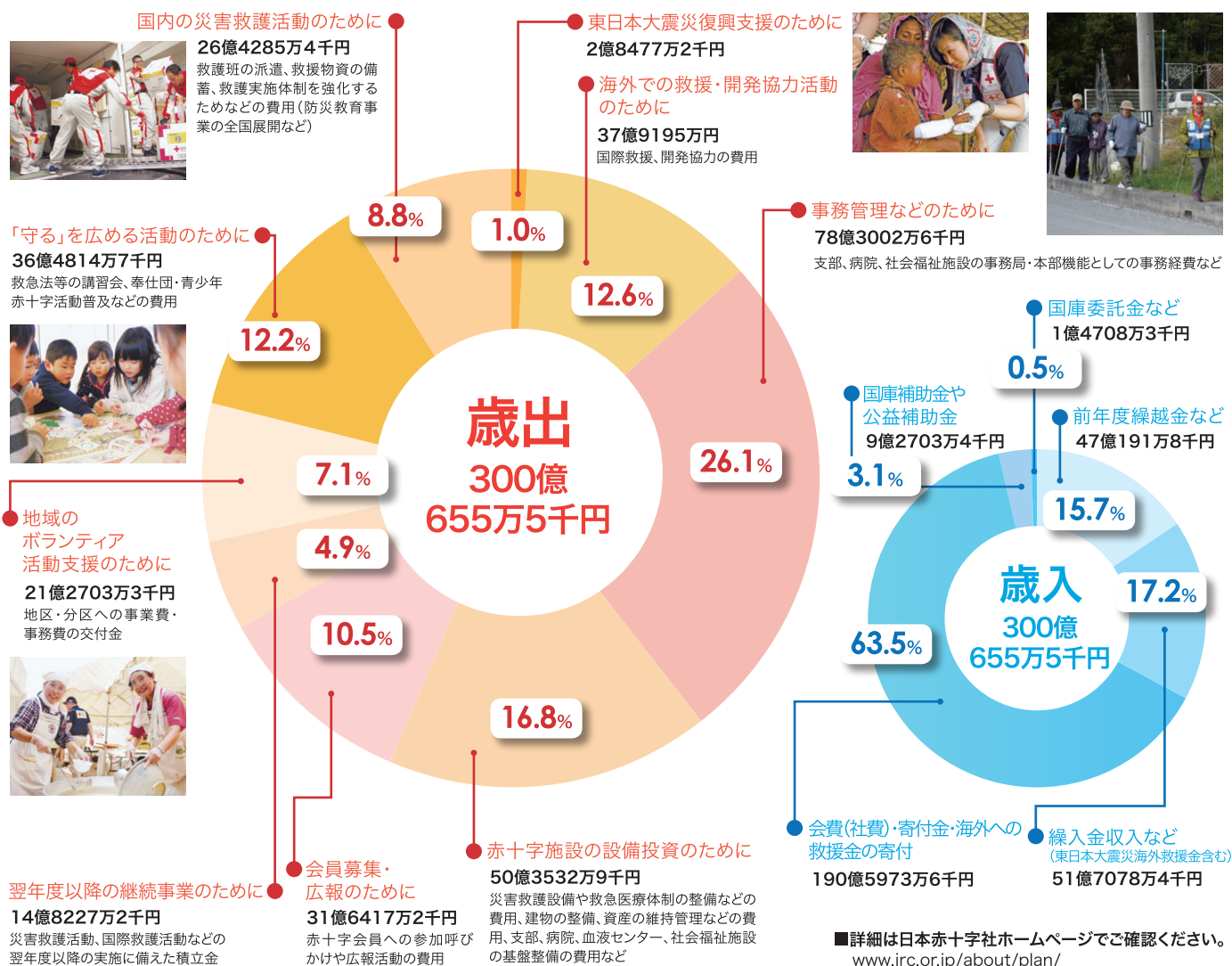
昭憲皇太后



## 令和元年度日本赤十字社の予算概要

### 一般会計

全国の個人・法人の会費および寄付金などを主な財源とし、国際活動、災害救護、救急法などの講習会、青少年赤十字やボランティアの活動など、本社・支部の事業にかかる歳入歳出予算をまとめたものです。



## コマーシャル公開中

毎年5月は「赤十字運動月間」として、赤十字の理念や活動へのご理解とご協力を呼びかけています。世界中には災害で幸せな暮らしが奪われてしまった人、紛争や貧困で命の危機に直面している人たちがたくさんいます。日本赤十字社はさまざまな活動を通して、困っている人や苦しんでいる人々を救う活動を続けています。

YOU TUBE OFFICIAL CHANNEL

YouTube 日本赤十字社 公式チャンネル



CM「時代を超えて救う」篇。緊迫した現場に駆けつける今昔の救護員の姿が重なり合います。いつの時代も変わらない日赤の想いを表現しました。